

キャラクター名  
ASCII(アスキー)

プレイヤー名

シンドローム	ソラリス ブラックドッグ		ワークス	レネゲイドビーイングD	カヴァー	ヴァイス
	オプション		年齢		性別	
覚醒	生誕	衝動	飢餓	初期侵食率	31	%
出自	謎の出生	経験	電子世界探索	邂逅		

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	2	0	0			2	行動値	4
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	4
精神	2	0	0			2	戦闘移動	9
社会	3	1	0			4	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉	1	
回避	1		知覚			意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
思い出の一品	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイムス	消費
特異点(シグニラティ)	P	N		
コーディリア	P 慈愛	N 劣等感		
アリス	P 慈愛	N 恥辱		
カイル	P 尊敬	N 隔意		
"オブシディアン"	P 慕情	N 敵愾心		
カルメン	P 感服	N 猜疑心		
炎魔	P 遺志	N 恥辱		

最大財産P: 8    残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
ヒューマンズネイバー	1	-	常時	至近	自身	自動	RB	
効果: 衝動判定にグイス+[Lv]								
オリジン:サイバー	5	2	マイナー	至近	自身	自動	RB	
効果: 【社会】の判定の達成値+[Lv*2]								
コンセプト:ソラリス	2	2	Xジャー	-	-	-		
効果: C値-[Lv]								
リフレックス:ソラリス	2	2	リアクション	-	-	-		
効果: C値-[Lv]								
錯覚の香り	3	2	Xジャー/リアクション	-	-	-		
効果: <交渉>グイス+Lv								
命の盾	1	1	リアクション	至近	自身	対決		
効果: <交渉>ドッジを行う								
狂乱の一声	10	2	Xジャー	視界	単体	対決		
効果: <交渉>攻撃力+Lv,射撃攻撃,憎悪付与								
ポルターガイスト	1	4	マイナー	至近	自身	自動	100↑	
効果: 所持武器を破壊,ソンの攻撃を武器の攻撃力分加算								
ミレニアム・バグ	1	-	常時	至近	自身	自動	"ASCII"	
効果: 《狂乱の一声》効果が倍となる。《運命の雷》習得し《狂乱の一声》に組み合わせることができる								
運命の雷	1	-	Xジャー	-	-	対決		
効果: 組み合わせた攻撃に対してガード不可,ガード値無効:ソリオ1回								
特異点(シグニラティ)	1	-	オート	-	-	-		
効果: あらゆる判定の達成値+20:ソリオ1回								
奇跡の雷	1	6	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果: 対象の戦闘不能を回復させる,HP[Lv*5]回復								
癒しの歌	1	2	Xジャー	視界	単体	自動		
効果: <交渉> 1d10+【精神】点のHP回復								

ドイツ南西部に位置する街、リーベルシュッテ  
 突如として赤黒い膜に覆われたその街の電子世界にて生まれたレネゲイドビーイング  
 電子世界においてはASCIIと呼ばれる情報通信用の文字コードで形成されており、A(デー)を口と見立てた記号を組み立てて猫を模した生物のような見た目をして  
 いる

具体的にはこう言う奴↓  
 ^ ^  
 ( ° D° )  
 C C  
 ~| |  
 し J

~名前の由来・容姿の詳細~

ASCII[アスキー]  
 コンピューターの情報交換用の標準コードを示す専門用語であり、本人も自分に宛てがわれたその文字の意味を理解していなかったが、他者からその文字列のこ  
 とを「アスキー」と呼ばれたことで『自分自身の名前』という自覚を得る。以降、レネゲイドビーイングでありヴァイスであり自分自身の意思で電子世界と現実世  
 界を行き来できる己のことを『アスキー』と名乗るようになった。

文字や記号を組み立てることで絵のようなものを描くテキストアートが意思を持った存在であり、文字や記号で表現出来るものならば姿形を自在に変化させるこ  
 とができる。自分の意思で変わることもあれば気分の波などによって無意識に変わってしまうこともある。姿によって話し方や性格が変質するが本質が変わった  
 訳では無く本人曰く「その姿に寄ったものにズれる」とのこと。いずれにしても多くは生物を模した姿をしており無機物に該当するものには意識を集中させない

